

## 令和4年度 指定管理者年度評価シート

## 1 基本情報

施設名称	大阪市立淀川屋内プール
施設所管課・担当	経済戦略局 スポーツ部 スポーツ施設担当
条例上の設置目的	水泳等の場を提供することにより、市民の健康を増進するとともに、水泳等の普及振興に寄与することを目的とする。
業務の概要	地域住民にスポーツ・レクリエーションの場や気軽に健康づくりや体力づくりに利用できる場を提供することにより、スポーツの普及振興を図る。
成果指標	アンケート調査による利用者満足度数値
数値目標	利用者満足度80%以上
指定管理者名	淀川CWAE共同事業体
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日
評価対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

## 2 管理運営の成果・実績（屋内プール）

成果指標	利用者人数	利用者満足度
数値目標		80%
年度実績		78.9%
達成率		98.6%

## 2 管理運営の成果・実績（トレーニング室）

成果指標	利用者人数	利用者満足度
数値目標		80%
年度実績		82.4%
達成率		103.0%

## 2 管理運営の成果・実績（アイススケート）

成果指標	利用者人数	利用者満足度
数値目標		80%
年度実績		0.0%
達成率		0.0%

## 利用状況（屋内プール）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	83,315	66,571	16,744
稼働率			

## 利用状況（屋外プール）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			0
稼働率			

## 利用状況（トレーニング室）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	44,042	33,618	10,424
稼働率			

## 利用状況（アイススケート）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	0	0	0
稼働率			

## 3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異(実績-計画)	主な要因
業務代行料	実績	69,163,000	69,163,000	0	
	計画	69,163,000	69,163,000		
利用料金収入	実績	40,806,470	29,647,427	-17,415,430	コロナ影響による減少から特に高齢者や家族連れの利用が回復していない。
	計画	58,221,900	57,445,300		
その他収入 (自主事業収入)	実績	46,345,302	34,999,539	-14,916,998	コロナ影響による減少から新規顧客の獲得に苦戦している。
	計画	61,262,300	59,742,100		
合計	実績	156,314,772	133,809,966	-32,332,428	
	計画	188,647,200	186,350,400		

支出		当年度	前年度	差異(実績-計画)	主な要因
人件費	実績	65,041,437	62,349,787	4,358,397	社員労務費パッケージ金額増加やパート最低賃金増加による影響
	計画	60,683,040	59,489,400		
物件費	実績	100,689,817	77,956,477	-8,689,923	水光熱費（ガス・電気）の高騰による影響
	計画	109,379,740	108,632,540		
その他事業費 (自主事業支出)	実績	9,214,217	8,203,818	-9,370,203	自主事業の売上減少に伴う費用減少および経費削減による
	計画	18,584,420	18,228,460		
合計	実績	174,945,471	148,510,082	-13,701,729	
	計画	188,647,200	186,350,400		

令和4年度 指定管理者年度評価シート

4 管理運営状況の評価（1次評価）

(1) 成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用者満足度（プール）	98.6%	B	
利用者満足度（トレ）	103.0%	B	

(2) 市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
<ul style="list-style-type: none"> <li>・空調機の各エリアごとに個別操作および温度設定による使用量の抑制</li> <li>・ボイラー運転時間を季節ごとに変更</li> <li>・換気用の窓の活用により、空調機使用時間を短縮</li> <li>・人件費削減の取り組みとしてシフト管理システムや担当エリアのマルチ化による効率の良い人員配置</li> <li>・集客率の低いスタジオプログラムの改廃</li> <li>・耗品等の購入価格を本社にて一括交渉することにより、コスト削減した物品の購入が可能となった。</li> </ul>	B	

(3) 管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	C	施設の管理について減点事項あり
事業計画の実施状況	C	収入の計画進捗率が低い
施設の有効利用	B	
社会的責任・市の施策との整合性	B	

5 利用者ニーズ・満足度等

<p>①ご意見箱の設置およびご署名のあるケースは直接対応を実施。</p> <p>②窓口等での直接のご意見、電話でのご意見について、内容および対応について連絡ノートにてスタッフ間で情報共有を行い、対応策を統一させた。</p> <p>③特殊なご意見や利用者間のトラブルについて、案件によってマニュアル作成およびミーティングでの研修を実施。</p> <p>④施設内清掃についてのご意見について、スタッフにより随時清掃を行うことで迅速に対応。</p>
---

6 外部専門家意見

<p>満足度は総じて上昇しているがプールでは依然目標数値を下回っている。ただ、カスタマーハラスメントや、利用者間のトラブルに対しても誠実に解決の努力を行っている様子が伺える。また、設備についても細かなことにもよく気づき進んで補修を行っているところなど評価できる。</p> <p>新規事業について、トレーニング場は1つ、プールでは0と、まだまだ少ない。利用者のニーズを積極的に取り入れて、事業収支を計画額に近づけるよう頑張してほしい。</p> <p>利用料金収入の回復の遅れについて、高齢者の利用が戻っていないとの分析であるが、それに基づき今後の方針・ターゲット設定・手段の選択をよく検討してほしい。利用促進策は、従来行っていたものに加えて、なるべく経費をかけない方向でいろいろと検討されていて、努力が伺える。</p> <p>地元との連携ができていますので、それを活かしながら、ポストコロナに向けて一層の努力をしていただきたい。</p>
---

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	B	
市費の縮減	B	
管理運営の履行状況		
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況		
施設の有効利用		
社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価	B	